

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

3項 農地費

耕地課（内線：7334）→ 農地・水保全課

1目 農地総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
マイクロ水力発電導入推進事業	1,338	2,214	△876				1,338	
トータルコスト	8,599千円（前年度 8,014千円） [正職員：0.9人]							
主な業務内容	関係団体連絡調整、調査・研究、会議運営							
工程表の政策目標（指標）	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

生産コストを縮減した新たな営農手法や農業振興施設の低コスト運営を通じた、収益性の高い農業・農村の振興を図るため、マイクロ水力発電施設の導入を推進する。

2 主な事業内容

平成21年度に設立した研究会の活動や会員への普及啓発を通じて、マイクロ型の水力発電施設整備への関心を高める。

また、鳥取県内で開発されるマイクロ型の発電機を導入することができる発電適地について引き続き調査を行う。

更に、電気を利用した低コストな営農手法を確立するため、鳥取環境大学等と連携した新たな電気利用手法について調査・研究を行う。

（単位：千円）

項目	内容	金額
研究会運営費	外部専門家旅費、報償費	338
事務費	委員会運営	1,000

3 これまでの取組状況、改善点

- ・小水力発電に関心の高い大学、市町村、土地改良区等からなる研究会と、技術的内容について掘り下げて検討を行うための専門部会を設立し、情報交換及び発電に係る経済性の検討を実施した。
- ・マイクロ水力発電について、高度な知識と実施経験を有する講師を招いてのセミナーを開催するとともに、先進地視察を実施した。